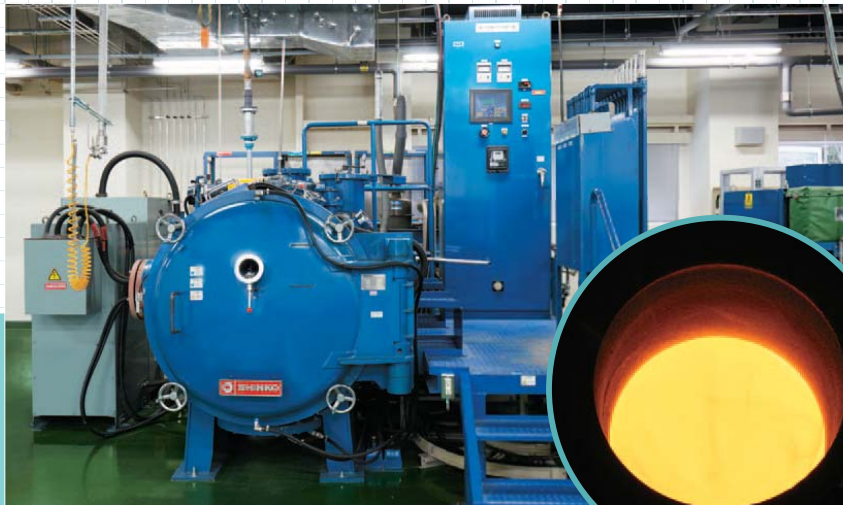


## PVD材料

## 溶解工程 Melting process

溶解工程では、通常純度99.9～99.999%の原料金属を使用しています。溶解量・材質（融点/活性）によって溶解手法を検討し、最適な条件にて溶解します。また、必要に応じて、鍛造および圧延の塑性加工を行います。

主な溶解工程装置	・真空溶解炉 ・アーク溶解炉	・プラズマ溶解炉 ・内圧式溶解炉	・圧延機
----------	-------------------	---------------------	------



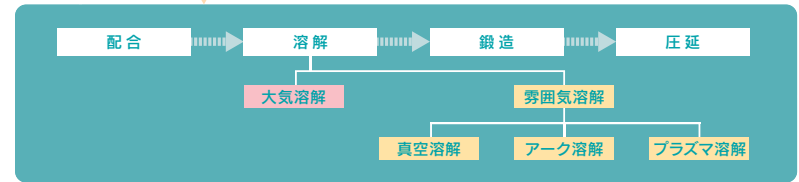
大型溶解炉

## 真空溶解炉

融点1700℃までの金属・合金を真空中で溶解します。電磁誘導加熱を利用して溶解することで、溶けた金属は攪拌され、均一な組成の合金が得られます。1～50kg（鉄換算）の溶解が可能な真空溶解炉を揃えており、研究開発用途の少量スポット品から大量生産ライン品まで、お客様ニーズに対応しています。高品質・低価格・短時間で製品を提供することにより、お客様から信頼を得ています。



小型溶解炉



## アーク溶解炉

不活性ガス雰囲気中、タングステン電極（負極）と冷却されたハース（正極）に仕込んだ材料間でアーク放電させ、その熱で溶解を行います。真空溶解炉では、溶かせない高融点または活性な金属・合金の溶解が可能です。



## 2段ロール冷間圧延機

回転するロールの間に延性材を通すことで、任意の厚みに塑性加工します。通過時のロール間距離を制御することで、板材の厚みをコントロールします。